

令和7年度第6回富士見町総合教育会議 議事録

日 時 令和8年3月11日(水) 午前11時15分～午後0時00分
場 所 役場2階 202会議室
出席者 町長 渡辺 葉 副町長 伊藤一成 教育長 矢島俊樹
教育委員 小林俊一 山野香里 名取美好 内村まゆみ
子ども課長(金井真由美) 生涯学習課長(小林直志)
総務学校教育係長(名取淳二) 総務学校教育係(中山道子)
総務課長(小林裕樹) 庶務人事係長(金子真人)

1. 開 会 〈庶務人事係長〉

2. 協 議

(1) 第1回学校・保育園あり方検討審議会の情報共有

〈町長・事務局・子ども課〉

- ・審議会の議事録にて概要説明。第2回審議会は4月27日(月)19時～役場3階会議室で開催予定。
- ・審議会で実施したワークショップの概要説明。
- ・今後、アンケートフォーム等で住民からの意見を聴く機会を設ける予定。
- ・資料等については町ホームページで公開しているが、ワークショップで出された意見等について、どの程度公開していくかについて、教育委員の皆さんのご意見を伺った上で、第2回審議会で委員の意見を聴き最終決定したい。

〈委員〉

- ・審議会の委員は、若い人も多く、男女のバランスもいいと思う。
- ・いろいろな立場の人が、良いところや課題について意見を出していた印象がある。
- ・教育大綱の情報共有の中で、教育長が教育理念について説明したが、審議会の今後の議論は、教育理念を念頭におきながら議論していく必要がある。
- ・第1回審議会はワークショップ形式で開催したが、2回目以降は様子が大きく変わると思われる。
- ・公開については、開かれた場での協議とするため大事だが、地区名や学校名等が出ることで、個人が特定されることを不安になる委員がいると思う。
- ・概要は当然公開する必要があるが、公開する内容は慎重に検討する必要があると思う。
- ・委員は、それぞれの立場で選出され、重い責任を背負っていることに配慮する必要があると思う。
- ・SNS等で拡散され、誹謗中傷の対象とならないようにする必要があると思う。

〈結果〉

- ・公開の範囲については、出された意見を参考に審議会で最終決定する。
- ・委員個人が特定される情報がないか、総務課と子ども課の双方で確認することとする。

(2) 子ども未来プロジェクトの情報共有

〈子ども課・教育長・町長〉

- ・2月に実施した子ども未来プロジェクトについて、情報共有。
- ・審議会の委員への呼びかけ等、参加者を増やす工夫をしていきたい。
- ・生涯学習課が実施している「まちトーク」等で若者の声を活かしていく方法もある。
- ・富士見小では、児童会の役員と校長先生によるランチミーティングを実施して子ども達の意見を聴いている。他の学校でもできないか検討してみたい。

〈委員〉

- ・子ども未来プロジェクトでも、アンケートフォーム等により多くの人の意見を聴くことを検討してはどうか。
- ・教育に対するイメージは人それぞれで、様々な意見を知ることができる。

〈結果〉

- ・参加者を増やす工夫、子どもや若者、住民の意見を聴く機会の確保等について、工夫しながら進めていく。

(3) その他

特になし